

学習・生活調査について

- 目 的 新型コロナウイルス感染拡大防止に伴うインターネット授業期間において、次の目的のために実施する。
- (1) 学生の修学状況を把握し、必要に応じて改善すること
 - (2) 学生の経済的状态や心・身体状況を把握し、サポートが必要な学生にアプローチすること
- 経済的状态・心・身体状況は公開していません。
- 対 象 学部生，大学院生，特別専攻科生，科目等履修生
- 実施方法 対象者にメール配信し，ウェブアンケート形式により実施する。
- 実施期間 令和2年5月11日(月)～15日(金)

回答状況

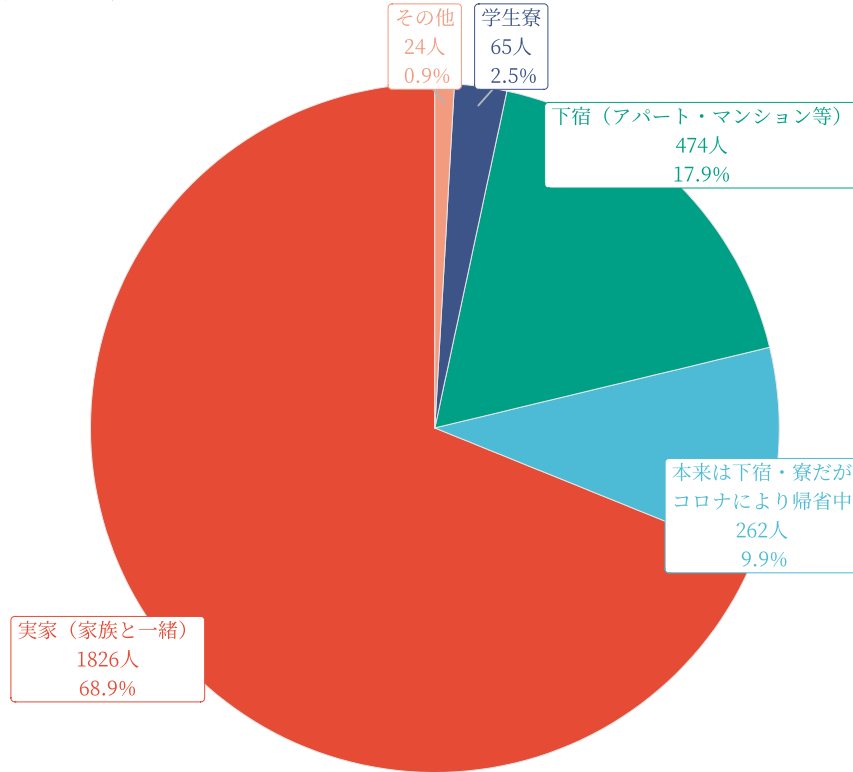
	対象	回答	回答率
学部生	3,950	2,402	61%
大学院生	375	220	59%
その他 (研究生・留学生等)	81	27	33%
合計	4,406	2,649	60%

日常生活・コミュニケーション

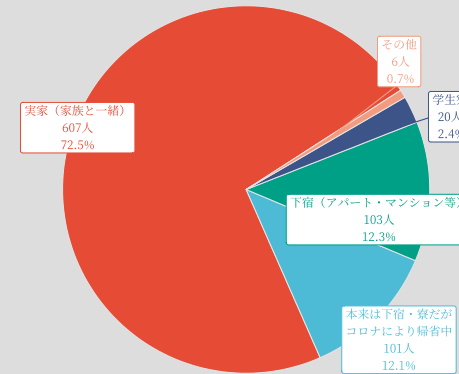
現在の住まいについて

※分析には大学院生含む

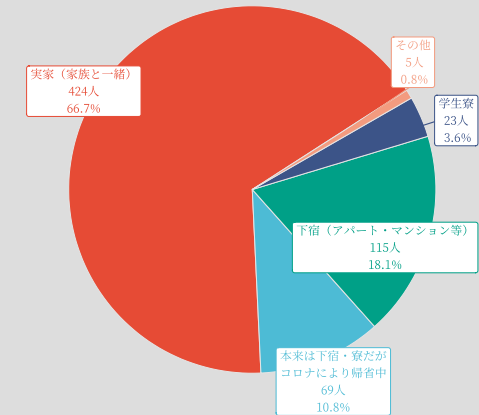
現在の住まい: 全体



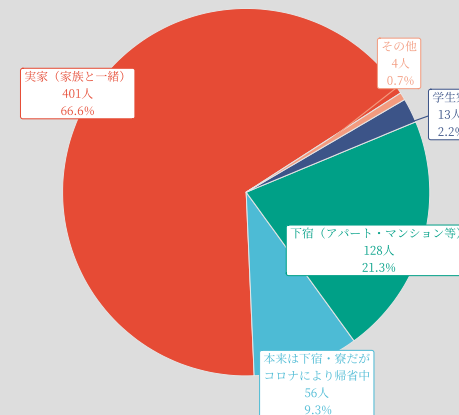
現在の住まい: 1回生



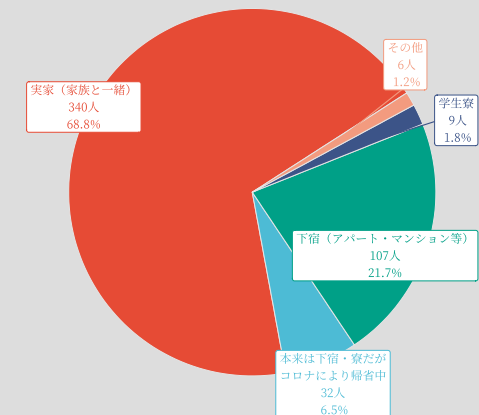
現在の住まい: 2回生



現在の住まい: 3回生



現在の住まい: 4回生

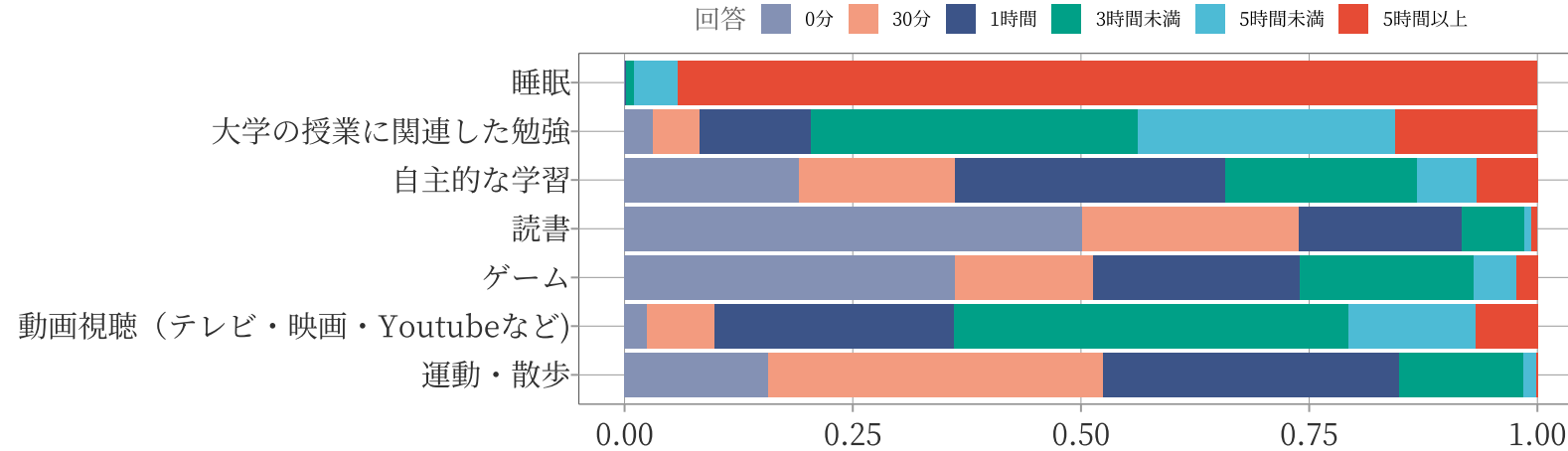


全体として10%ほどの学生がコロナにより帰省

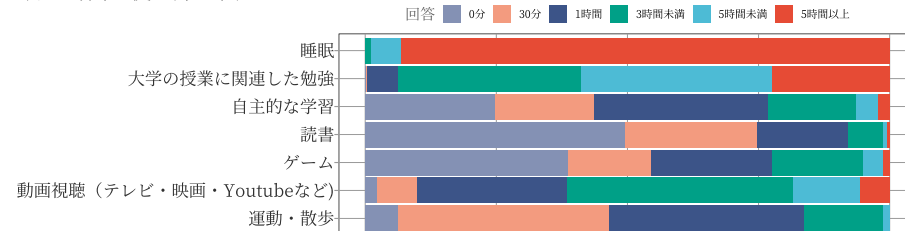
一日の時間の使い方

※分析には大学院生含む

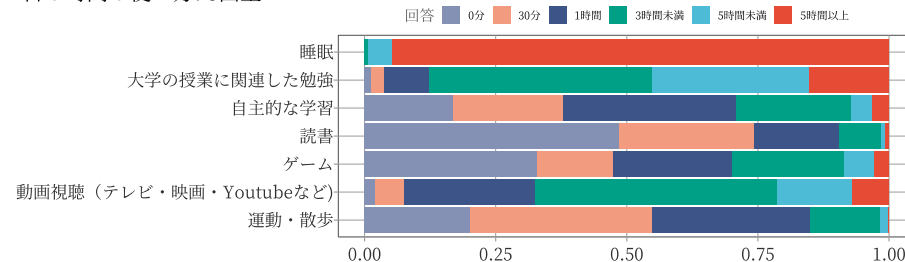
一日の時間の使い方: 全体



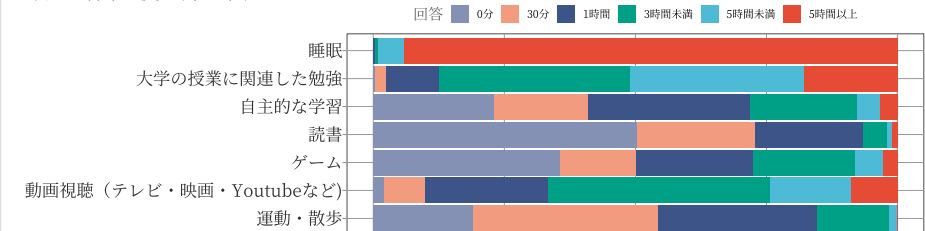
一日の時間の使い方: 1回生



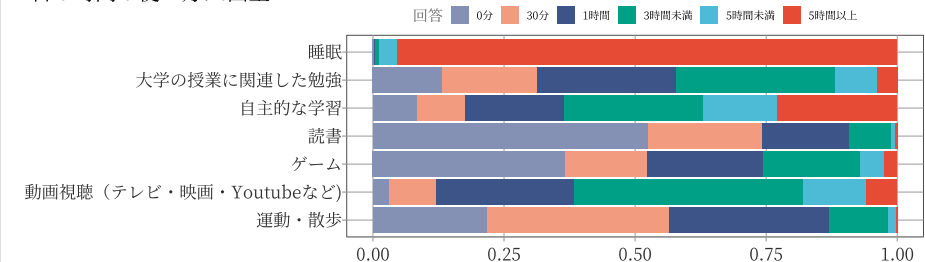
一日の時間の使い方: 3回生



一日の時間の使い方: 2回生



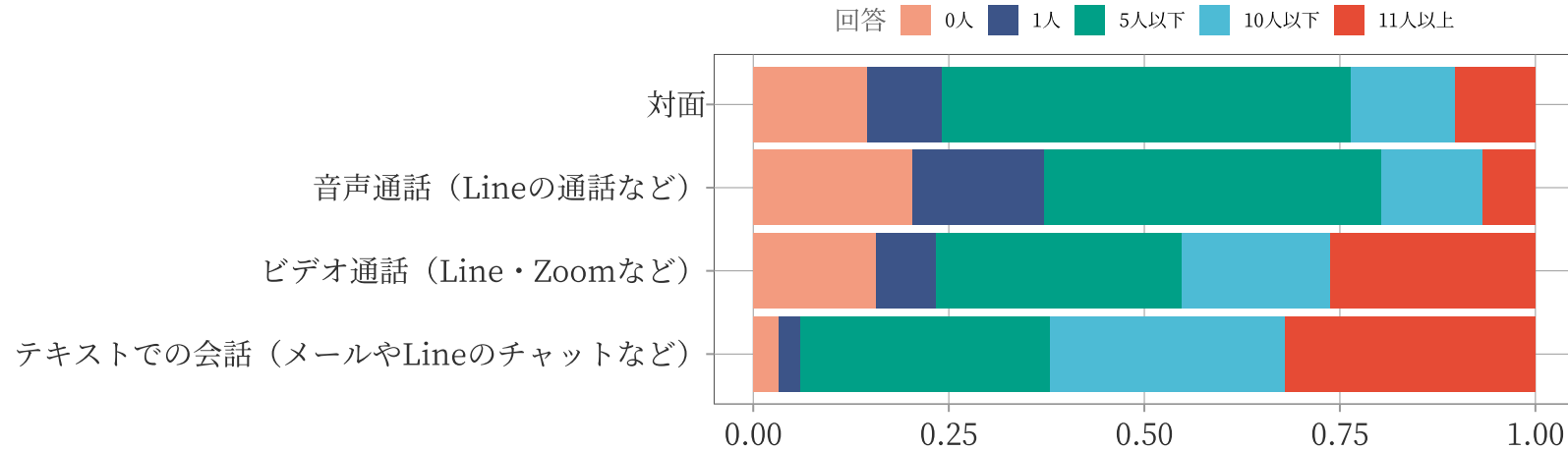
一日の時間の使い方: 4回生



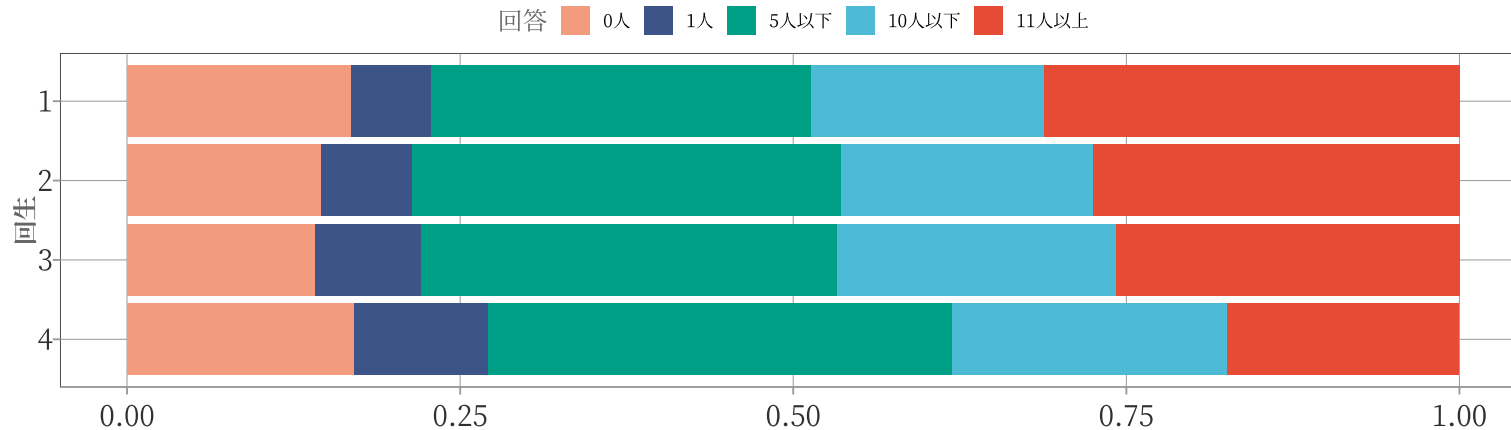
媒体ごとのコミュニケーション人数

※分析には大学院生含む

媒体ごとの会話人数: 全体



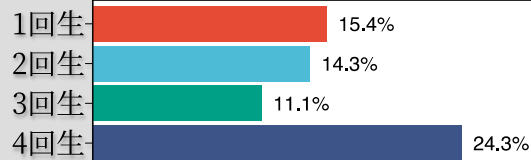
ビデオ通話: 回生ごと



学生生活の相談相手

※分析には大学院生含む

本学の先生



本学の友達



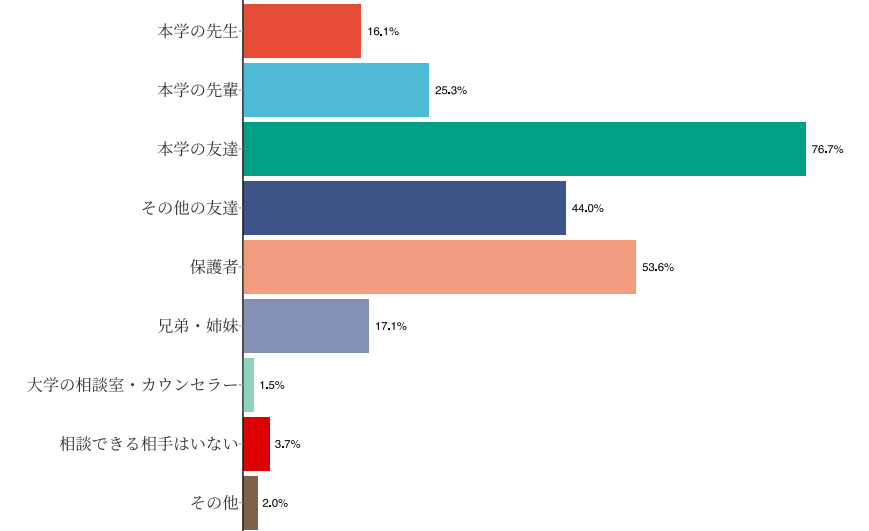
1回生では、大学の友達と回答したのが66.3%のみ。

本学の先輩



1回生で30%が先輩を挙げている。

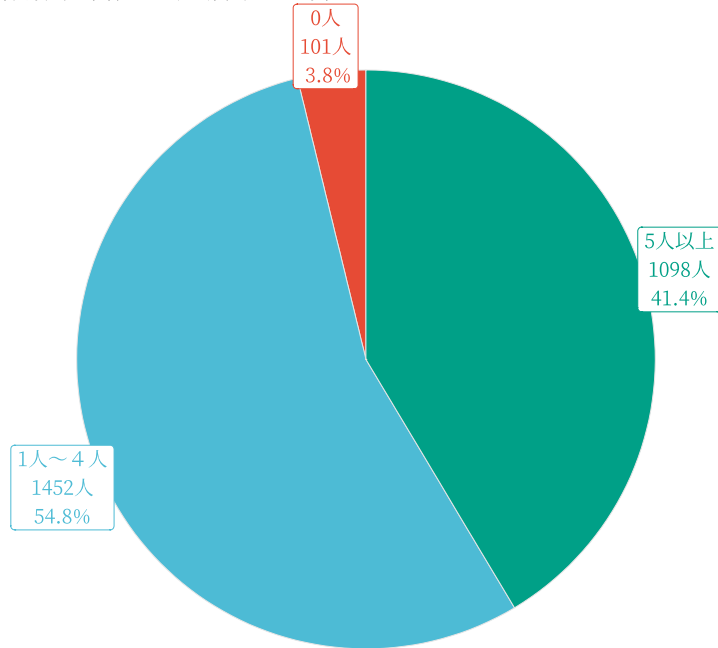
学生生活相談相手: 全体



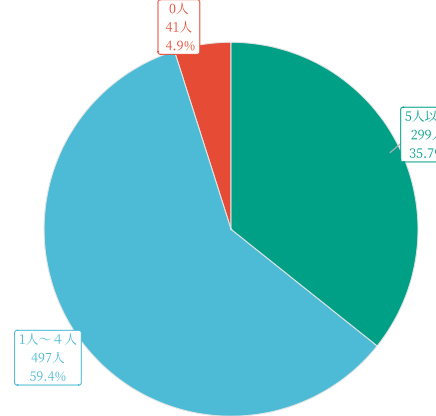
相談可能な人数

※分析には大学院生含む

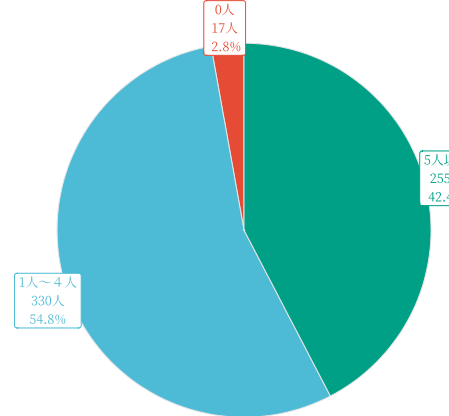
相談可能な人数: 全体



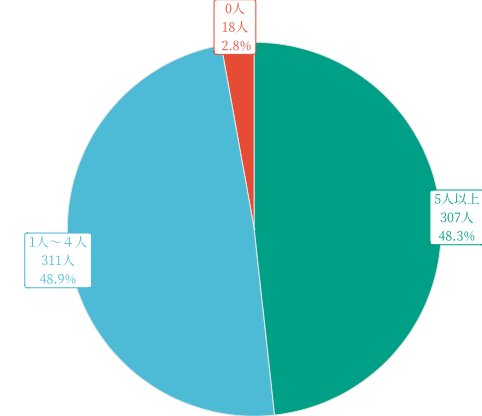
相談可能な人数: 1回生



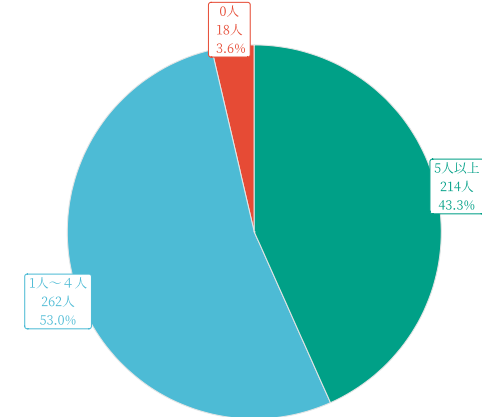
相談可能な人数: 3回生



相談可能な人数: 2回生



相談可能な人数: 4回生



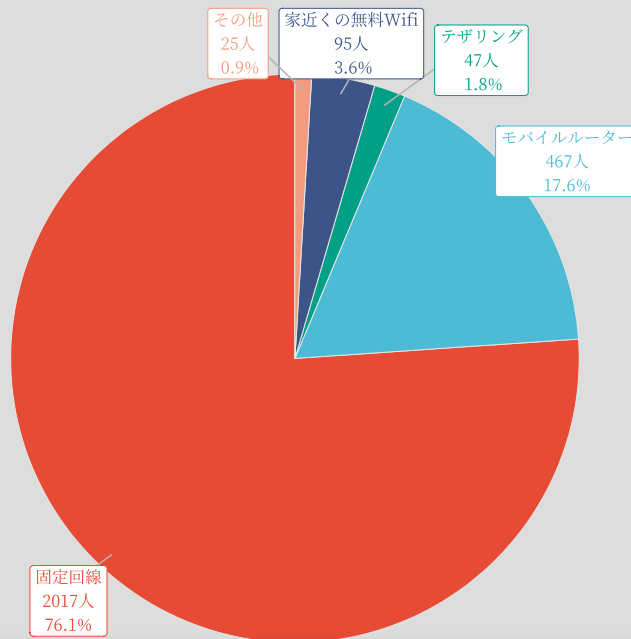
1回生は「5人以上」が36%程度で他より少ない。

修学状況

オンライン授業の受講環境

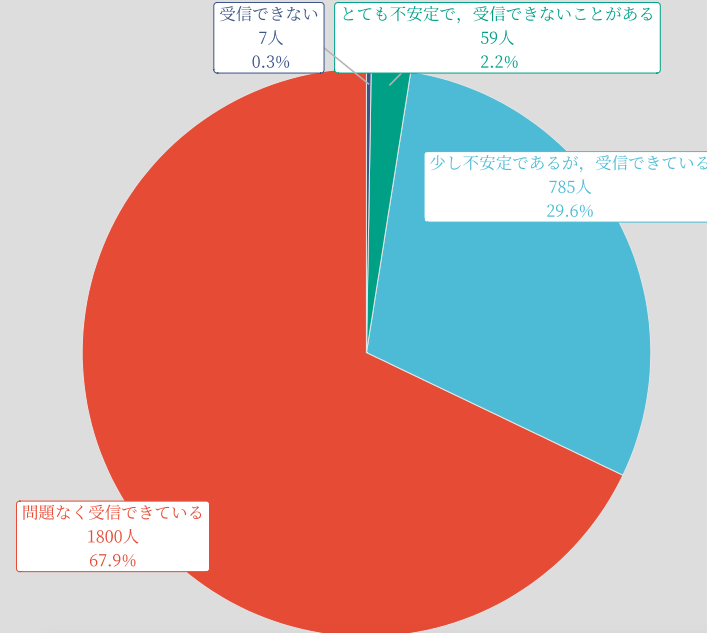
※分析には大学院生含む

ネット接続環境: 全体



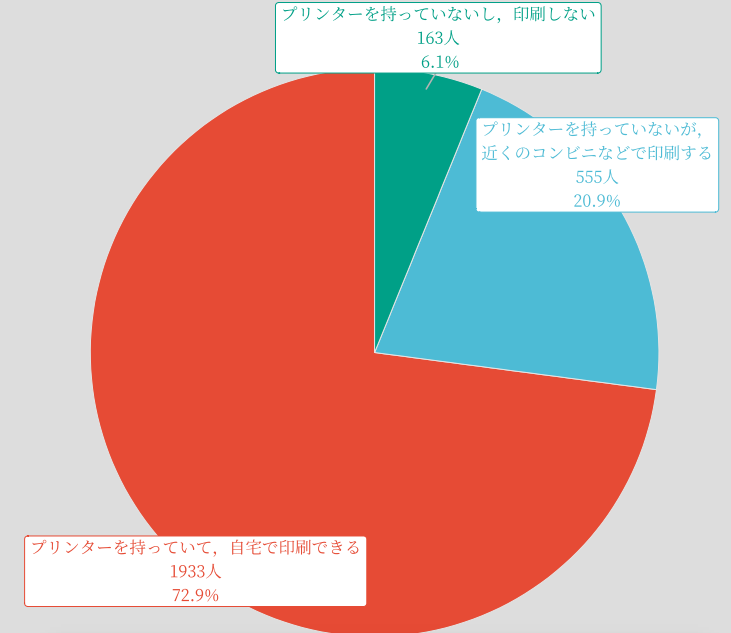
固定回線・モバイルルーターが
94%程度

ネット接続状況: 全体



不安定な学生が30%ほど存在

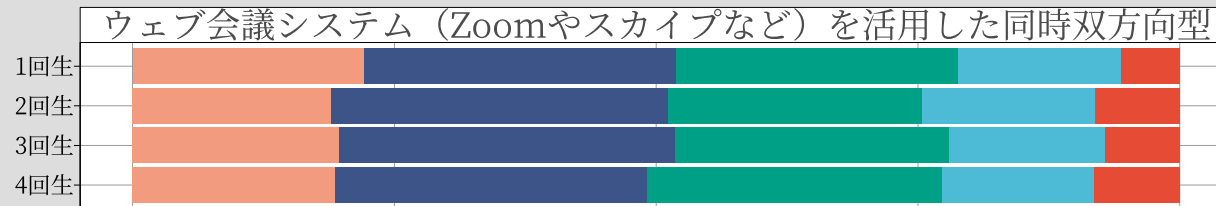
印刷環境: 全体



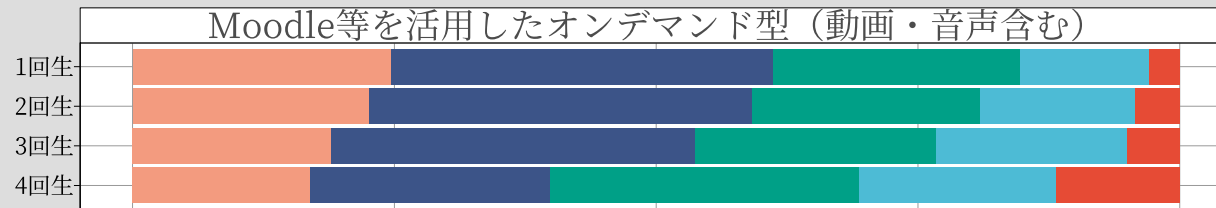
プリンターを持っていない
学生も27%ほど存在

オンライン授業の形態別満足度

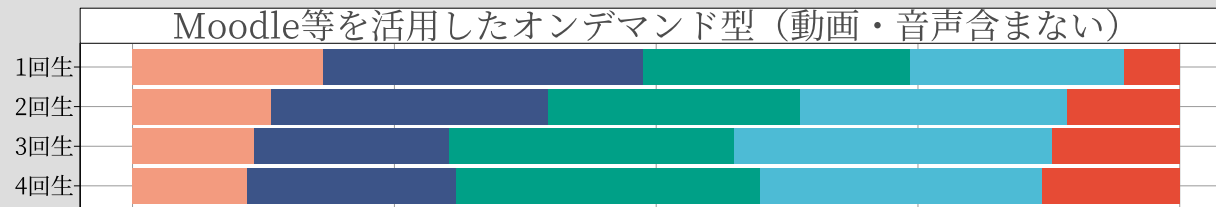
※分析には大学院生含む



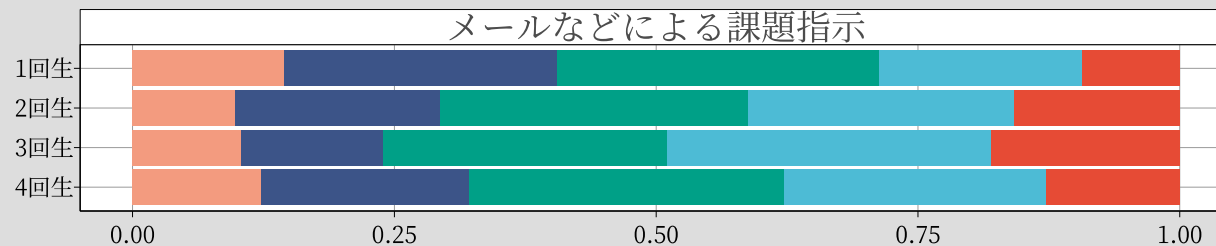
同時双方向型はどの回生を通して
も高い満足度



4回生以外では、
高い満足度(最も高い)



1回生は比較的高いが、他は低い
全く満足しないも高い傾向



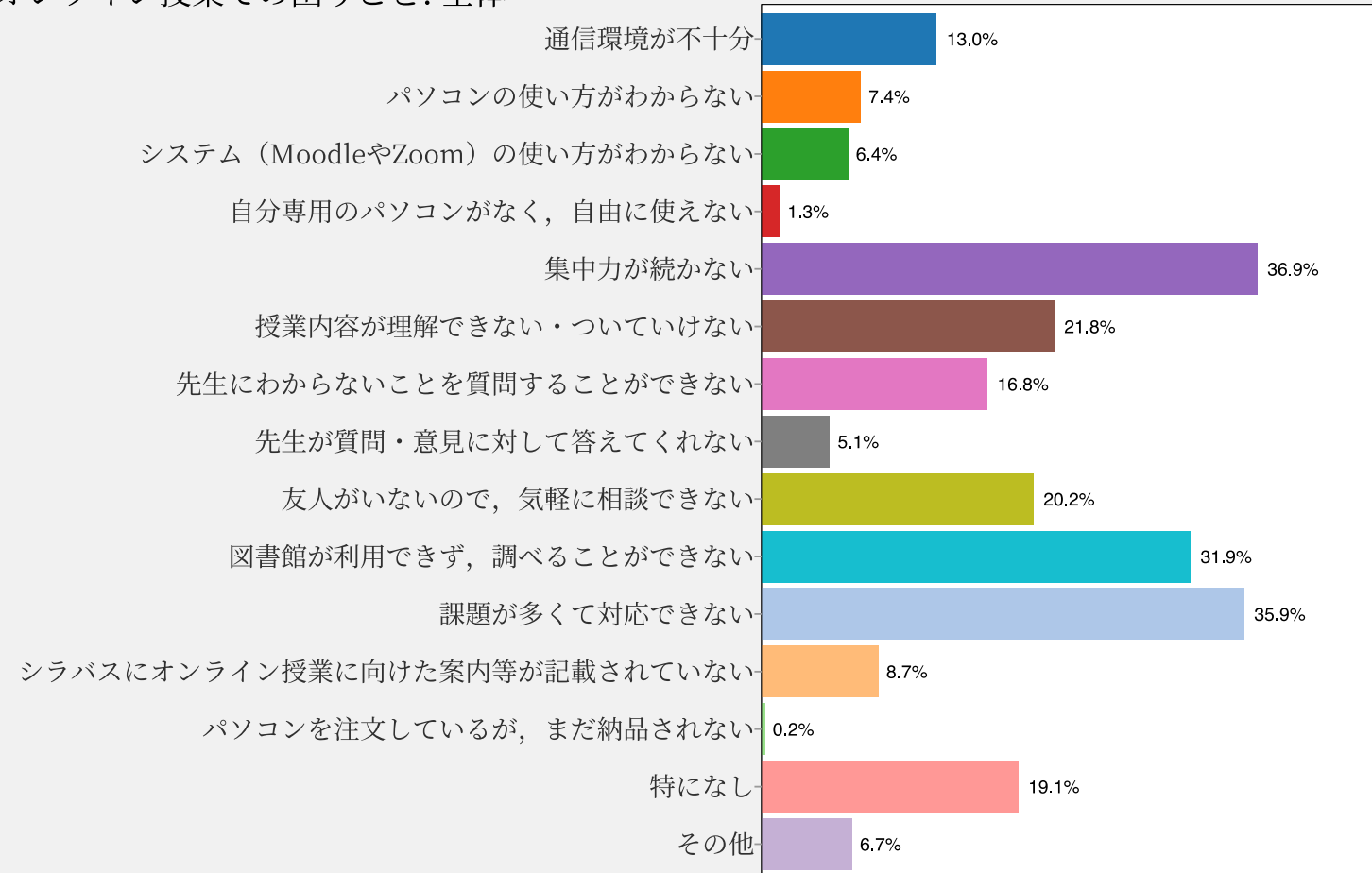
満足度は低い
全く満足していない割合も高い

回答 ■ とても満足している ■ 少し満足している ■ どちらとも言えない ■ あまり満足していない ■ 全く満足していない

オンライン授業での困りごと

※分析には大学院生含む

オンライン授業での困りごと: 全体



集中力

課題が多くて対応
できない

図書館